

変更契約の調書

工 事 名 市道桜田線 道路改良工事

当初

施 工 場 所 南陽市 宮内 地内

請 負 業 社 名 安部建設 株式会社

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 施工延長 L=107.0m W=6.0 (8.0) m

1. 土工:N=1式

2. 函渠工:L=107.0m (RC・BOX1200×1000)

3. 構造物取壊工:N=1式

4. 舗装復旧工:A=75m²

契 約 金 額 29,160,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工 期 着工 平成30年11月5日

完成 平成31年3月28日

第1回変更

変 更 年 月 日 平成31年3月11日

変 更 金 額 (変 更 後) 29,350,080円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工 期 (履 行 期 間) 完成 平成31年3月28日

変 更 理 由

1. 土工:函渠の基礎について、当初計画厚70cmの土砂置換を計画していたが、試験掘りの結果、想定より浅い地点に礫層があったため、土砂置換の計画厚を30cmに変更し実施したい。・当初 床掘V=320m³ ・変更 床掘V=240m³ 2. 排水工:函渠の延長について、現地再計測の結果、国道113号側の国土交通省で設置した集水桝との接続部分の調整のため、ハーフ型ボックスカルバートN=1個を増工し変更実施したい。・当初ボックスカルバート(1200×1000)L=106.95m(N=53) ・変更 ボックスカルバート(1200×1000)L=107.26m(N=54ハーフ型含む) 3. 構造物取壊工:既設水路のコンクリート構造物の取壊しについて、当初想定していた体積より、埋設部分の体積が大きかったため、増工し変更実施したい。・当初 コンクリート無筋構造物V=7m³、鉄筋構造物V=43m³ ・変更 コンクリート無筋構造物V=17m³、鉄筋構造物V=59m³ 4. 舗装復旧工:No.6+9.6mからNo.7+3.6mについて、工事の進捗を図るため、舗装工を変更実施したい。・当初 表層工A=-m² ・変更 表層工A=15.0m² 5. 仮設工:交通管理工については、土工の作業量が4分の3になり工程を進めることができたため、交通誘導員を減工し変更実施したい。・当初:交通誘導員N=55名・変更:交通誘導員N=40名